

# 無電柱化と私たちの暮らしを考える。

ヨーロッパの主要都市や香港・シンガポールなどのアジアの主要都市では無電柱化が概成しているのに対して、日本の無電柱化率は東京23区で8%、大阪市で6%と立ち遅れています。景観を阻害する電柱や電線は日本の国土の安全と魅力を損なっています。国土交通省では「防災」、「安全・快適」、「景観・観光」の観点から、積極的に無電柱化を推進しています。



## シンポジウム & パネル展「無電柱化と私たちの暮らしを考える。」

無電柱化はさまざまな観点からの効果が期待されています。無電柱化の現状や推進にあたっての取り組みを皆様にさらによく知っていただくために〈シンポジウム〉と〈パネル展〉を開催します。

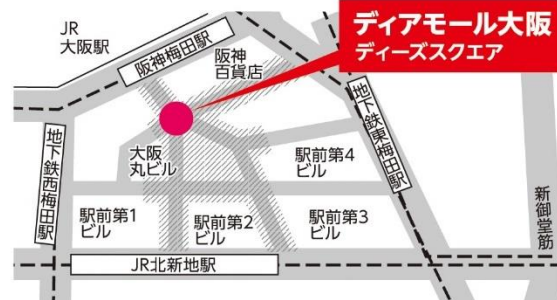
シンポジウム

参加無料

申込不要

日時 2018年3月21日(水・祝) 14:00~15:30

会場 **ディアモール大阪 ディーズスクエア**  
大阪市北区梅田1丁目 地下1階 円形広場内



プログラム

主催挨拶

基調講演

井上 利一氏 (NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク 理事兼事務局長)

トークセッション

無電柱化と私たちの暮らしを考える。

井上 利一氏 (NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク 理事兼事務局長)

八木 早希氏 (フリーアナウンサー)

池田 豊人 (国土交通省近畿地方整備局長)

パネル展・開催期間

2018年3月19日(月)~23日(金)



井上 利一氏  
NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク 理事兼事務局長

1級土木施工管理技士、株式会社オリゾム代表取締役。共著に『電柱のないまちづくり』『電柱のない街並みの経済効果』。



八木 早希氏  
フリーアナウンサー

2001年同志社大学文学部英文学科卒。毎日放送で10年間アナウンサーを務めた後、フリーへ転身。NHK「ぐるっと関西おひるまえ」等にレギュラー出演中。



池田 豊人  
国土交通省近畿地方整備局長

東京大学大学院工学系研究科土木工学専門課程修了。建設省入省。道路行政に長く携わり、2016年より現職。

# 電線類地中化の効果

## 災害の防止



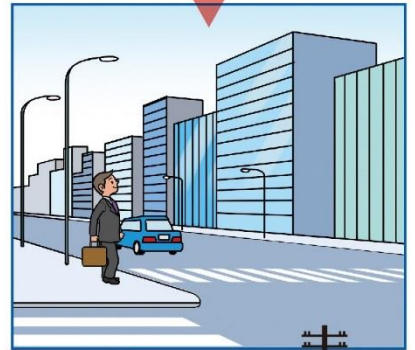
電線類の地中化を図ることにより、火災や地震・台風などの災害時に消火活動や救助活動の妨げを防ぎます。また、倒れた電柱に道をふさがれることもないため災害時における緊急車両の通行にも支障がなくなります。

## 安全・円滑な通行空間の確保



歩道上の電柱は道幅を狭め、通行の妨げになります。電線類の地中化を図ることにより、歩道が広く使え、歩行者だけではなくベビーカーや車椅子の人にも安全で快適な通行（バリアフリー）が可能となります。

## 良好な景観の形成



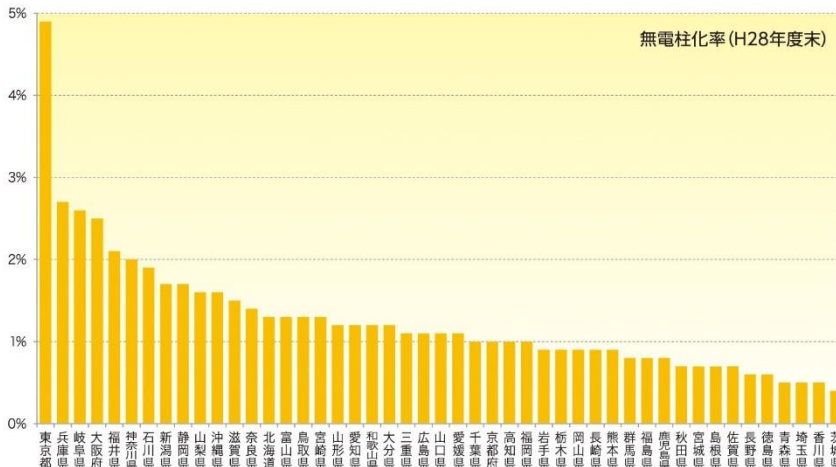
電線類の地中化を図ることにより、地上にはりめぐらされた電線や林立する電柱がなくなり、美しい景観が形成されます。



# 無電柱化の現状

## 都道府県での比較（無電柱化率）

東京、大阪、兵庫等の大都市部で比較的整備が進んでいますが、最も無電柱化率が高い東京都でも、無電柱化されている道路は5%弱です。



## 無電柱の事例



国土交通省 近畿地方整備局  
<http://www.kkr.mlit.go.jp/road/> ☎ 06(6942)1141(代)  
 道路部 Twitter @mlit\_kinki\_road

道路の現状を発見したら道路緊急ダイヤルへお知らせください。  
 道路緊急ダイヤル #99110 無料 ☎

無電柱化について詳しくは  
 近畿 無電柱化事業 検索



運転中の通話は道路交通法により禁止されています。安全な場所に停車してからのご連絡をお願いします。